

まき 倶楽部

2021
夏
Summer



トピックス

院長就任のご挨拶、
副院長着任のご挨拶／
牧リハビリテーション病院

vol.126



フランス アルザス地方

撮影者／牧リハビリテーション病院 名誉院長 高家 幹夫

表紙の写真は、フランスでは北東端にあたるアルザス地方です。ここは小さいながら山や川に囲まれた美しい景観に恵まれ、中世の面影も残して「フランスの美しい村」に選ばれるような街が点在しています。そして南北にアルザスワイン街道が延びており、オークニグスブル城を頂きにしてなだらかに続く丘陵にはブドウ畑が広がり、フランスを代表するワインの生産地になっています。

INDEX

- ◎新入职医師（常勤）のご紹介／牧リハビリテーション病院
- ◎心臓リハビリテーションを開始しました！、
新入职医師（常勤）のご紹介／牧病院
- ◎JMAC連携会に参加して／牧整形外科病院
- ◎まきグループホームの取り組み／まきグループホーム
- ◎『マスク越しのコミュニケーションになって』／ケアプランセンター

牧リハビリテーション病院 院長就任のご挨拶

2021年6月1日、牧リハビリテーション病院の院長に就任いたしました泰永 募と申します。

初代 森 良樹元院長、2代目 高家幹夫前院長が築いた病院を引き継ぐにあたり、身が引き締まる思いです。

2019年8月に当院に副院長として入職した際の挨拶と重複しますが、簡単に略歴を申し上げます。

1984年に京都大学を卒業し、整形外科学教室に入局しました。大学病院、浜松労災病院、大津赤十字病院、京都市身体障害者リハビリテーションセンター附属病院の勤務を経て、1999年から大阪府済生会野江病院整形外科部長として20年間、急性期医療に携わっておりました。しかし、両親の入院・介護を経験し、回復期医療の重要性を痛感しました。その頃、縁あって高家前院長より入職を勧められ、整形外科医としてのメスを置き、回復期医療に今までの知識・技術・経験を生かす決意をしました。

当院は、2005年11月に開設され、100床を有する回復期リハビリテーション病院です。急性期医療を終えられた患者さんが、1日でも早く日常生活に復帰できるよう、医師・看護師・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・医療ソーシャルワーカー・管理栄養士・薬剤師などが、ワンチームとしてリハビリテーションに携わっています。

訓練状況を垣間見ていると、患者さんは「できる」動作が増えていく度に、何とも言えない晴れやかな表情をされます。患者さんが生き生きとして訓練に励まれる姿は、急性期医療にはない素晴らしさがあります。

手前味噌になりますが、患者さんから「この病院のスタッフはどうしてこんなに優しいのですか？」とよく尋ねられます。当院の母体である牧ヘルスケアグループのモットーの一つに「あなたに寄り添います」という言葉があり、それが全職員に行き渡っているからと、自負しております。

コロナ禍をはじめ、ますます厳しさを増す医療情勢に対し、全職員一丸となって立ち向かい、患者さんやご家族の方々の笑顔につながりますよう、心温まる医療を展開していく所存です。つきましては、より一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

心温まる医療を
展開してまいります



牧リハビリテーション病院 副院長着任のご挨拶



photo 差替え

河野 勝彦
(この かつひこ)

【専門分野】
リハビリテーション科

【資格】
日本脳神経外科学会専門医
日本脳卒中学会専門医
医学博士

本年4月に副院長として着任した河野勝彦です。私は、みかんと温泉で有名な愛媛県松山市で生まれ育ちました。1991年に愛媛大学を卒業し京都大学脳神経外科に入局後、3年間の臨床研修、4年間の大学院生活を経て、昨年度まで大阪市城東区にある済生会野江病院で脳神経疾患（脳血管障害、脳腫瘍、頭部外傷等）の外科的治療に従事していました。特に2011年からは脳卒中センター部長として、SCU(脳卒中ケアユニット)の開設とともに専門チームを結成し、年間300から400件の脳卒中救急医療を行ってきました。脳卒中治療の大半は急性期病院だけでは完結せず、回復期病院との連携が必須です。当時から牧リハビリテーション病院には大変多くの患者さんを引き受けていただきました。いつも迅速な対応で、患者さんの治療経過も素晴らしく、とても感謝しておりました。

今回、ご縁があり、当院で回復期リハビリテーション医療という非常にやりがいのある仕事に携わることになり、大変嬉しく思っています。しばらくは慣れない部分もありご迷惑をおかけするかもしれませんが、脳卒中急性期医療の経験を生かして、精いっぱい頑張っていく所存ですので、どうぞよろしくお願いいたします。

新入職医師(常勤)のご紹介

リハビリテーション科(医師)



野瀬 彩登美
(のせ さとみ)

【専門分野】
リハビリテーション科

4月より牧リハビリテーション病院で勤務させていただくことになりました野瀬彩登美と申します。2017年関西医科大学を卒業し、2年間の初期研修を経て、関西医科大学リハビリテーション科に入局いたしました。

患者さんの生活再建に向けて、日々リハビリテーション診療に邁進してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



上段左から西岡医師、野瀬医師、釜瀬医師、根岸医局長
下段左から牧顧問、泰永院長、牧理事長、高家名誉院長、河野副院長

心臓リハビリテーションを開始しました!

心臓リハビリテーションとは、心臓病を発症したあとに低下した心臓機能や筋力を、運動療法やカウンセリングなどを行うことで、発症前の身体機能や体力をできるかぎり取り戻し、生活の質を維持できるようにすることです。また心臓病の再発防止の目的もあります。

当院では心臓病の患者さんが地域で安心して暮らしていただけるように、循環器専門医と、リハビリテーション科の職員を中心に、心臓リハビリテーションを行っていきます。ご期待ください!



新入職医師 (常勤) のご紹介

内科 (医師)



井手 亨 (いで とおる)

2011年 大阪大学医学部卒業
 2011年-2013年 大阪医療センターで初期研修
 2013年-2014年 紀南病院で心臓血管外科としての後期研修開始
 2015年 りんくう総合医療センター 心臓血管外科
 2016年 大阪市立総合医療センター 小児心臓血管外科
 2017年 大阪急性期・総合医療センター 心臓血管外科
 2019年 大阪大学医学部附属病院 心臓血管外科
 2021年7月 牧病院 内科

10年間心臓血管外科医として修練を続けてきました。

このたび、より地域に根差した内科的治療やリハビリテーションに従事するために牧病院で勤務させていただくこととなりました。

一生懸命に頑張りますのでよろしくお願ひします。

JMAC連携会に参加して

地域連携室 小池 千穂 (こいけ ちほ)

令和3年6月5日(土)京橋にある太閤園(6月いっぱいまで営業終了!)にて3回目のJMAC連携会が開催されました。この会は年に1回定期的に開催しており、当院の医師と地域のクリニックや病院の先生方と顔の見える関係を築き、患者さんのために円滑な病診連携を図っていくことを目的にしています。

今回はコロナ禍での開催ということで、来場参加とオンライン参加を混合したハイブリッド形式で前回までとは違った形となりましたが、来場参加25名、オンライン参加40名、計65名が参加して下さい、盛会のうちに終わることができました。

特別講演では、大阪警察病院の北口 和真先生が『TPTD(テリパラチド)の骨粗鬆症性椎体骨折への効果』をテーマに骨粗鬆症治療の現状と治療薬として使われるテリパラチドの効果についてお話し下さいました。骨密度の低下が原因で椎体骨折される方が今後も増加すると予測される超高齢社会の日本において、骨粗鬆症の治療開始率や治療継続率の低さに驚きました。

症例報告では本田整形外科内科(城東区)の院長 本田 泰郎先生と井上整形外科(旭区)の院長 井上 剛先生が座長をして下さる中、院長の藤尾医師を含め6名の医師が当院で行った手術内容や治療方法の紹介、経過報告を行いました。各医師の発表後には質疑応答を行い、オンラインでも質問があり、積極的に参加して頂けていることが伺えました。



症例報告

手外科と脊椎外科のトピック

1. 手関節尺側部痛の診察法
 2. 骨粗鬆症性椎体骨折手術治療の最前線
- 牧整形外科病院 院長 藤尾 圭司



人工関節
～牧整形外科病院での1年～
松原 正樹



O-armを用いたOLIF手術
(側方進入腰椎椎体間固定術)の紹介
富永 智大



2020年度の手術成績と
最近の取り組み
関節外科部長 三宅 孝宏



当院での外傷手術症例～昨年度実績
と手指外傷症例についての紹介～
関 謙太郎



膝・足関節スポーツ外傷 / 障害
山田 由佳



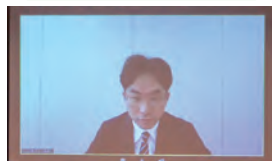
最後のセッションでは、古濱整形外科クリニック(東淀川区)の院長 古濱 正彦先生が『病診連携の在り方』をテーマに、病院に依頼する時に地域のクリニックはどう思っているのか、また当院の対応をどう感じているのか等、熱意をもって忖度なくお話しして下さいました。お話を聞く中でクリニックからの受診依頼に対して迅速な対応ができるよう他部署と協力して病院全体で改めないといけないと強く思ったと同時に「どうしたらニーズに応えることができるか?」を常に考え行動することで、『三方(患者さん・クリニック・当院)良し』に繋がるということを再認識しました。

開会の挨拶



牧整形外科病院
院長 藤尾 圭司

特別講演



大阪警察病院
整形外科 北口 和真 先生

演者



古濱整形外科クリニック
院長 古濱 正彦 先生

閉会の挨拶



医療法人清翠会
理事長 牧 恭彦

まきグループホームの取り組み

まきグループホーム ホーム長 新家 奈保美 (しんけ なおみ)

副ホーム長 佐藤 恵美 (さとう えみ)

まきグループホームは、歴代看護職がホーム長を担当してきましたが、2021年1月より、介護職がホーム長を担うことになりました。職員全員に戸惑いがあったと思います。

私たちが1番頭を悩ませたのは、排便コントロールでした。介護職として出来る事を考え、最初に水分量の見直しを行いました。薬の再確認、排便の仕組みなども改めて勉強しました。今でも試行錯誤を繰り返し奮闘中です。

以前は看護職であったホーム長が夜間の緊急時に対応していましたが、現在はホーム長、副ホーム長、各主任でローテーションを組みオンコール体制を開始しています。

それでもまだまだ私たちだけでは判断できない事が多くあり、併設している牧老人保健施設の看護部長、訪問看護ステーションの方々の力を借りて、対応しています。

今後、私たちが出来ること…

職員との意見交換の時間をもち、少しずつでも出来ることを増やし、職員全員の自信に繋がるようになればと思います。

課題は沢山ありますが、入居者のみなさまが安心して心地よく過ごしていただくために、まきグループホームの介護職ならではのケアを目指していきたいと思います。



『マスク越しのコミュニケーションになって』

牧けあづらん高殿 管理者 古川 徳子 (ふるかわ のりこ)

こんにちは。牧けあづらん（清水・高殿・関目・守口）です。

コロナ禍で、思うような活動ができなかったり、離れた家族と会えず寂しい思いをされているご利用者、またご家族のみなさまは介護と仕事の両立に日々奮闘されていることと存じます。

私たちケアマネジャーも、この1年で業務内容が変わりました。既にご存知の方も多いと思いますが、介護保険の更新手続きについては期間延長の方法が新たに加わりました。また、毎月の自宅への訪問も、電話等で詳細を伺うことも多くなりました。更に4月からは介護保険制度に一部改定があり、各ケアマネジャーから介護サービスを受けられている方へご案内しております。訪問の際は、マスクにフェイスガードを着用しておりますが、マスク越しのコミュニケーションは表情が読み取りづらく、感情も伝わりにくいもので、私たちケアマネジャーにとって悩ましい限りです。

コミュニケーションには大きく2つに分けられるようで、バーバル（言語による）コミュニケーションとノンバーバル（非言語）コミュニケーションがあります。ノンバーバル（非言語）コミュニケーションが受け手に与える影響が大きいことは心理学でも示されています。ケアマネジャーはコミュニケーション、特に非言語コミュニケーションに工夫が求められている事は間違いありません。

一人ひとりに合わせて、より思いが伝わる・伝えるマスク越しのコミュニケーションとして、声の速度やトーン、口調に気を付けたり、早口言葉で活舌を良くしたり、またマスクで隠れている部分も顔全体で笑顔を作ったり等、口のエクササイズで表情筋を鍛えられるような取り組みも実践しています。

新しい生活様式を受け入れつつ、いつかマスクが要らなくなったときにも役立つようなことを見つけられてはいかがでしょうか？



2ミリの
ミニ右耳

麻シャツ素材
絹シャツ素材
綿シャツ素材

早口言葉

～どれだけチャレンジ

出来ますか～

赤炙りカルビ
青炙りカルビ
黄炙りカルビ

生なまず
生なまこ
生なめこ

除雪車
除雪作業中

移転の
お知らせ

下記の通り、移転いたしました。
今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

牧けあぶらん
守口

移転日：令和3年6月1日
新住所：守口市豊秀町2-2-19 セントレ ケイ 102
電話番号：06-6991-5557
新FAX番号：06-4304-4024（変更しました）
*電話番号の変更はございません。

牧けあぶらん
すこやか

移転日：令和3年7月1日
新事業所名：牧けあぶらん高殿
新住所：大阪市旭区高殿 6-18-41
エクセレント高殿 201
電話番号：06-6955-7511
FAX番号：06-6955-7522
*電話番号、FAX番号の変更はございません。

名称変更
しました



牧ヘルスケアグループ 医療法人清翠会

私たちの理念

Medical for Happiness

一人ひとりの幸せな人生を支えるために

私たちの約束

『Professional』

医療人としての誇りと謙虚さを持ち、日々研鑽を重ねます。

『Heart』

あたたかい想いやりの心とともに、あなたに寄り添います。

『Team』

和をもった信頼されるチームで、あなたを支えます。

- 1 牧病院
〒535-0022 大阪市旭区新森7-10-28
TEL: 06-6953-0120
牧病院デイケアセンター
TEL: 06-6953-1881
牧病院訪問リハビリテーション
TEL: 06-6953-6852
- 2 牧整形外科病院
〒536-0008 大阪市城東区関目6-15-30
TEL: 06-6786-6200
- 3 牧リハビリテーション病院
〒571-0015 大阪府門真市三ツ島3-6-34
TEL: 072-887-0010
牧リハビリテーション病院デイケア門真
TEL: 072-887-0050
牧リハビリテーション病院
訪問リハビリテーション門真
TEL: 072-887-0010
- 4 牧老人保健施設
〒535-0004 大阪市旭区生江2-15-14
TEL: 06-6929-0300
- 5 まきグループホーム
〒535-0004 大阪市旭区生江2-14-24
TEL: 06-6929-5355
- 6 牧訪問看護ステーション
〒535-0021 大阪市旭区清水4-2-22
TEL: 06-6953-1222
牧けあぶらん清水
TEL: 06-6953-1235
牧ヘルパーステーション
TEL: 06-6953-1107
牧ふくし用具
TEL: 06-6958-1030
まきデイサービスセンター
TEL: 06-6953-1506
- 7 牧訪問看護ステーション高殿出張所
〒535-0031 大阪市旭区高殿6-18-41-107
TEL: 06-4254-6660
牧けあぶらん高殿
〒535-0031 大阪市旭区高殿6-18-41-201
TEL: 06-6955-7511
- 8 牧訪問看護ステーション守口
〒570-0028 大阪府守口市本町1-7-21-102
TEL: 06-6991-5556
- 9 牧けあぶらん守口
〒570-0082 大阪府守口市豊秀町2-2-19-102
TEL: 06-6991-5557
- 10 介護老人保健施設
牧すこやかセンター
〒535-0031 大阪市旭区高殿6-14-41
TEL: 06-6955-4865
- 11 牧けあぶらん関目
〒536-0008 大阪市城東区関目4-6-2-103
TEL: 06-6786-6230
- 12 守口第5地域包括支援センター
〒570-0033 大阪府守口市大宮通1-13-7
TEL: 06-6992-1180
- 13 旭区東部地域包括支援センター
〒535-0022 大阪市旭区新森4-27-13
TEL: 06-4254-3336
- 14 法人本部
〒535-0021 大阪市旭区清水2-11-14
TEL: 06-6953-0190